みんなのひろば

見た！聞いた！地域の魅力再発見！

広報特派員が市内で起きた出来事を伝えます。

広報特派員
松橋支援学校 職員
内尾 康樹
がお届けします



学校を越えた学び

One Team（ワン チーム） プロジェクト

松橋支援学校高等部は、矢部高校林業科学科、上天草高校福祉科と連携し、「One Team プロジェクト」に取り組んでいます。このプロジェクトは、各校の特色を生かしながら、学校の枠を越えて学び合う交流活動です。



車いすで校内を移動し、段差や通路などの課題を調査



それぞれの視点から、意見を出し合う

本年度のテーマは「誰もが安心できる避難所づくり」。災害時に避難所となる学校施設について、林業・福祉・肢体不自由者、それぞれの視点から、課題や改善策を考えます。

第1回は7月に、矢部高校で開催。本校生徒4人が参加しました。初めに、車いすを利用する立場から感じてきたこと、互いにできることについて発表。

その後、校舎内を見学しながら、避難所として利用する場合の課題を調査しました。階段や段差の多さ、トイレまでの通路の狭さ、水道の蛇口の高さなど、さまざまな気付きを共有することができました。

今後はオンラインで話し合いを重ね、高校生ならではの視点で、誰もが安心できる避難所づくりについて、学びを深めていきます。

不知火美術館・図書館
SHIRANUHI ART MUSEUM & LIBRARY

現在、貸し出し中の本などは開館まで保管をお願いします

イベント

うき美術館・図書館まつり

日時 11月14日(土)、15日(日) 11時～15時

場所 本館 芝生広場、三角分館、豊野分館

今年のテーマは「そら」。大空の下でしらぬひブックマーケット、飲食店の出店、アートワークショップ、おはなし会などを開催します。

今月の移動図書館「うきうき号」スケジュール

火	17日	10：00	豊川保育園
		15：50	青海保育園
	10日 24日	10：00	松橋保育園
		15：00	老人ホームきらら
		16：00	放課後デイサービス ぶーやん松橋
水	4日 18日	10：00	河江保育園
		13：40	南豊崎復興住宅
		14：30	御領5区児童公園
	11日 25日	13：30	デイサービス陽日
		14：30	街なか図書館（濵まち）
木	12日	10：00	まがの保育園
	12日 26日	15：30	大空保育園
金	6日 20日	14：15	両仲間団地
	13日 27日	14：00	しらぬい荘 デイサービスセンター
		16：20	豊野保育園

(月)・(土)・(日)・(祝)は運休

ー 10月から再開しました ー

こども絵本のいえ 年中無休
開館時間 9時～21時

HP ◀ ◀ LINE インスタグラム ◀

- **不知火美術館・図書館** 休館中
  図書館 ☎ 32-6211 **美術館** ☎ 32-6222
- **市立図書館分館**
  三角分館 ☎ 53-1849 10時～18時
  (月)休館、(祝)の場合翌日
  豊野分館 ☎ 45-3205 10時～17時
  (土)(日)(祝)休館
  小川分館 ☎ 43-5111 10時～16時30分
  (土)(日)(祝)休館

※豊野・小川分館は、通常とは開館日時が異なります

おすすめ本



（著）村井理子
ワニブックス

村井さんちのお取り寄せ

仕事や子育て、介護に追われる著者が、日々の楽しみとしてこだわり抜いた「お取り寄せ」を紹介。忙しい毎日を頑張る自分へのご褒美探しにもぴったりの、お取り寄せエッセイです。

SHIRANUHI ART MUSEUM&LIBRARY

くろ さん　小川町



とびきりの笑顔！！

笠地蔵 さん　松橋町



避難所で親切にしてくれた人たち、ありがとう！元気です！

タケばあば さん　松橋町



どんなときも、子どもの笑顔に元気をもらえます！

投稿

皆さんからの投稿をお待ちしております。

お便り・投稿フォーム

海に浮かぶくまモン さん　三角町



地震で墓に被害があり、倒れないように鉄パイプで支えを作りました

チェスト さん　松橋町



7歳のお誕生日！
これからも仲良し姉妹

ちょんちょんママ さん　不知火町



やっと会えたね♡

ウキカラ読者の声

回答期間 10/1～12
回答者数 28人

10月号の「ふるさと宇城へ、思いを寄せて」では、宇城市出身でこんなに活躍されている人がいるんだ、ということに感動。そして、皆さんの市を思う気持ちや、復興を祈り私たち市民を思いやる温かい言葉に励まされました。（m－ｎｏさん 60代女性 松橋町）

☺市出身の皆さんから寄せられたふるさとへの思いが、市民の皆さんに届き、励みになったことをうれしく思います。これからも復興への歩みをお届けします。

◆

子どもたちにも宇城市に興味を持ってもらうために、小学生にも分かりやすいコーナーがあるとよすてきだと思います。（7人のなっちゃんさん 70代女性 小川町）

☺ご提案ありがとうございます。子どもたちが楽しみながら市を知ることができるコーナーも検討していきます。

11月号のアンケート

編集局から

▽今回、取材をして感じたのは、心の疲れは目に見えにくいということ。元の生活を取り戻そうと頑張る中で、自分でも気付かないうちに疲れを抱えていることがあります。無理をしすぎず、誰かと話すこと。市民の皆さんにもそんな小さなつながりを大切にしてもらえたらと思います。（かこ）

掲載依頼

●**申込期限**● 1月号 11月13日(金)
2月号 12月14日(月)

●**申込方法**● 原稿提出フォーム、ホームページまたは広報統計課窓口設置の様式に記入し提出

期限厳守

広報紙に掲載しませんか？

■注意事項
・掲載基準を読み、同意した上で提出してください。

詳しくはこちら（市HP）

原稿提出フォーム

問 広報統計課 ☎32-1902